ロボット支援下腹腔鏡下前立腺全摘除術（RARP）
入院診療計画書

傷病名①

傷病名②

症状 □ 事前検査による異常所見
□ 患部の自覚症状
（ 排尿困難　頻尿 ）

予定入院期間：　　入院病棟：

担当医

患者さんのお名前

副担当医

看護師

薬剤師

管理栄養士

退院調整担当

日　付	入院日 ／	入院2日目（手術当日） 手術前	手術後 ／	3日目 ／	4～5日目 ／	6日目 ／	7～8日目 ／	9日目 ／	10日目 ／	11日目（退院日） ／
患者さんの目標	不安なく手術を受けることができる		手術後の痛みや出血がなく経過する							退院後の注意点がわかる
治　療	持参薬された薬の確認をします。 アレルギーの確認をします。 21時に下剤を服用します。	午前中にグリセリン浣腸をします。 午前中から点滴をします。	術後は集中治療棟に1泊します	医師の指示にて一般病棟へ戻ります。				尿の管が抜けたら排尿日誌をつけます。	→	退院後も継続してください。 退院後の薬を渡します。
検　査			術後から一般病棟へ戻るまで心電図を装着します	6時に採血があります。		6時に採血があります。				
食　事	飲食できます。 21時以降は絶食となります。	朝から絶食です。 （手術前3時間前まで水分はとってもよいです） 術後6時間で飲水できます。		昼から食事ができます。						
清　潔	シャワーができます。		口の中の清潔が保てるよう観察します。	看護師がタオルで体を拭きます						
排　泄	トイレへ行けます。			手術後から尿の管が入っています。	→	→	→	医師により尿の管を抜去し、トイレへ行けます		
活　動 安静度	病院内自由です。		手術後はベッド上安静になります	回診後病室内の歩行ができます	病棟内の歩行ができます					
説　明	看護師より入院生活の説明があります。		医師より手術の説明をします。							次回受診日の説明をします

栄　養 褥　瘡 自立度	・特別な栄養管理の必要性　□あり　□なし ・褥瘡の有無　現在　□あり　□なし 　過去　□あり　□なし ・日常生活自立度　□自立　□準寝たきり　□寝たきり	●医療費が高額になった場合、「限度額適用認定証」をご利用いただくことで、窓口での支払負担が既定の金額で済みます。 所得により限度額は異なりますので、ご加入の保険者で手続きされる際にご確認ください。 ※認定証は申請した月より適応となりますので手続きはお早目にお願いいたします。なお、同意をいただければオンライン資格確認にて限度額の即日確認が可能です。 ●福祉医療を受けておられる方は健康保険分の診療費はありません。 ●食事代は個人負担となります。（所得により負担額は異なります）

上記のとおり説明を受けました　　年　　月　　日

患者本人署名

親族または代理人署名

続柄

@PATIENTIDC032@PATIENTSELECTEDSECTIONCODE@SYSAT@SSTME731001 @USERID@PATIENTWARCODE

黒部市民病院
令和5年11月 改訂